

# 子どもの居場所づくり指導者等研修会について

学校と地域のさらなる連携強化や、安全・安心な居場所づくりの在り方等について協議を深めるため、指導員や市町村教育委員会職員、子どもの居場所づくりに関わる方々等に向けた研修会を開催している。

## 〈平成28年度第1回子どもの居場所づくり指導者等研修会〉

【紀北】平成28年6月6日（月）和歌山県自治会館 203 参加者 50名

【紀南】平成28年6月2日（木）和歌山県立情報交流センター Big・U 研修室2 参加者 35名

### ～講演～

「自治体や地域でできる教育支援～子どもの今の現状から～」

和歌山大学教育学部 准教授 谷口 知美 氏

子供の貧困の実態や課題、貧困対策に関する法律について、解説していただくとともに、「こ・はうす」の取組から子供たちへの支援についてご教示いただきました。

### ～実践発表～

〈紀北会場〉

「生馬公民館での寺子屋の取り組みについて」

上富田町教育委員会生馬公民館生涯学習指導員 北峰 博由 氏

「川辺西小での放課後学習教室の取り組みについて」

日高川町立川辺西小学校校長 尾崎 和弘 氏

〈紀南会場〉

「生馬公民館での寺子屋の取り組みについて」

上富田町立生馬公民館 館長 上羽 寛 氏

「紀南学園での学習支援の取り組みについて」

くまの子ども支援センター（ぬくもり）センター長新宮市社会福祉協議会  
常務理事 田中 信秀 氏

学校の宿題や独自で作成した算数・漢字プリントによる学習、書き方教室等、地域における様々な実践事例を発表していただきました。

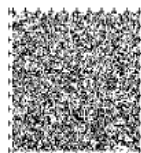
### ～トークセッション～

「居心地のいい子どもの居場所づくりをするために」をテーマに谷口知美氏のファシリテートのもと、会場で活発な意見交換が行われました。

### ～参加者の感想～

- ・貧困という問題が我々の身近にあることを感じ、小さなことでも実践することで、子供の教育のためになると思いました。
- ・各市町で同じ事業でも取り組み方が違って参考になりました。

### ～当日の様子～



## 〈平成28年度第2回子どもの居場所づくり指導者等研修会〉

【紀北】平成28年10月24日（月）和歌山県自治会館 203 参加者 51名

【紀南】平成28年10月14日（木）和歌山県立情報交流センター Big・U 研修室2 参加者 33名

### ～講演～

第1部「子どもを取り巻く現代の問題」

第2部「子どもがほっとできる居場所づくりに必要なこと」

和歌山子どもの虐待防止協会 副会長 家本 めぐみ 氏

子供の取り巻く問題について虐待等についてのお話や「トリプルP」という親子のコミュニケーション、子供の問題行動への対処法など、それぞれの親子に合わせた方法に変えていくための考え方や具体的な子育て技術についてご講演をいただきました。

### ～実践発表～

#### 〈紀北会場〉

「海南市南野上わくわくルームでの取り組みについて」

海南市南野上わくわくルーム 指導員 畑中 富美子 氏、青山 まゆみ 氏

「有田市の『国語』っておもしろかったんだ教室の取り組みについて」

『国語』っておもしろかったんだ教室 教育活動推進員 成川 登志江 氏

「かつらぎ町のふれあい塾の取り組みについて」

かつらぎ町教育委員会青少年センター 庶務係 岡村 英子 氏

#### 〈紀南会場〉

「田辺市の夏休み龍神スクールの取り組みについて」

夏休み龍神スクール 指導員 千葉 浩志 氏

「那智勝浦町のなちかつキッズ放課後教室の取り組みについて」

那智勝浦町教育委員会生涯学習課 主任 中村 寿夫 氏

「串本町のコミュニティ教室の取り組みについて」

串本町教育委員会教育課 主任 大芝 英智 氏

夏休み中における学習支援活動や手作りの地図パズルや漢字・英語・計算カードによる支援など、様々な取り組みを報告いただきました。

### ～参加者の感想～

- ・子供たちの接し方について勉強になり、新しい関わり方を身につけていくことが大事だと感じました。
- ・各市町の事例は、自分の町では行っていないことやアイデアを聞くことができ、とてもいい機会になりました。

### ～当日の様子～

